

# 図書館でおすすめする子どもの本

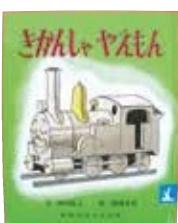
## ねこ学校のいたずらペーター



アンリース・カラウフ／マチュー／作  
アダルベルト・ビルヒ／絵  
杉山香織／訳  
徳間書店

ぐるねこのペーターは、おつちよこちよいのいたずらズき。そんなペーターが小学校に行くことになりました。

## きかんしゃやえもん



阿川弘之／文  
岡部冬彦／絵  
岩波書店

年よりきかんしゃやえもん。すぐられるところでしたが、あるひ、はくぶつかんの人がやってきて…。

## あやちゃんのうまれたひ



浜田桂子／さく・え  
福音館書店

もうすぐ、あやちゃんのたんじょうびです。あやちゃんはじぶんが生まれてきた日のことを知りたくて、おかあさんにはなしてもらいました。

## かなへび



竹中跋／文  
石森愛彦／絵  
福音館書店

おや？ はっぽのしたになにかいります。かなへびです。どんな生活をしているのか、かんさつしてみましょう。

## たんたのたんけん 改訂版



中川李枝子／作  
山脇百合子／絵  
学研

たんたのたんじょうびに、ふしぎな地図がまいこみました。さっそく、たんけんにしゅっぱつです。すると、どこからかへんなひょうの子があらわれました。

# 小学校

## 1・2年生向け

## だってだってのおばあさん



佐野洋子／さく・え  
フレーベル館

「だってわたしはおばあちゃんだもの」がくちばせのおばあさん。おたんじょうびにろうそくがたりなくて、5才になつたおばあさんは…。

## わたし、パリにいったの



たかどのほっこ／著  
のら書店

おねえちゃんのはなちゃんはパリに行つたことがあるけれど、いもうとのめめちゃんはまだおかあさんのおなかの中でした。それなのにめめちゃんは…。

## はりねずみともぐらのふうせんりょこう

### アリソン・アトリーのおはなし集



アリソン・アトリー／作  
上條由美子／訳  
東郷なりさ／絵  
福音館書店

はりねずみともぐらはふうせんをかうと、とげにきをつけていえにかえります。するとかげふいきゅうちゅうきて、ふたりは空中にうきあがってしまいます。

## えんどうまめばあさんとそらまめじいさんのいそがしい毎日



松岡享子／原案・文  
降矢なな／文・絵  
福音館書店

くるくるとまめまめしいはたらきもののふたりは、ほかにやりたいことが見つかると、すぐにはじめてしまうのです。

## スタンリーとちいさな火星人



サイモン・ジェームズ／作  
千葉茂樹／訳  
あすなろ書房

かあさんがでかけた日、スタンリーはかせいへとびたった。すると、いかがわしくなったのは、スタンリーにそっくりなかせいじん。

## ものがたり 物語 たくさんのお月さま



ジェームズ・サーバー／作  
ルイス・スロボドキン／絵  
なかがわちひろ／訳  
徳間書店

お月さまがほしい小さなレノアひめのおねがいをかなえようと、王さまとけらいたちはちえをしぶりますが…。

## まいごのしにがみ



いとうみく／作  
田中映理／絵  
理論社

声をかけてきたのはまさかのしにがみ！？でもイメージとぜんぜんちがうなあ。ぼくはまいごのしにがみの道あんないをすることになった。

## くりつ 区立あたまのてっぺん小学校



間部香代／作  
田中六大／絵  
金の星社

あたま頭がかゆい。頭の上でトントコトンとへんな音がしています。たいへんだ！！あさおきたら頭の上に小さな教室ができました。

## おひめさまになったワニ



ローラ・エミー・シュリツ／さく  
ブライアン・フロッカ／え  
中野怜奈／やく  
福音館書店

コーラひめは、両親の期待にこたえるため、なんでもしました。でも、もううんざりです。あるひ、名付親の妖精になんとかしてとおねがいします。